

よっ葉だより

2020年
6月15日号
No.608

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

登録「野菜セット」が新しくなります

有機栽培・農薬不使用の安全安心・新鮮野菜で、まいにちの食卓を彩りましょう

登録やさいセット 大・中・小

今までの「有希やさいセット」「登録やさいセット」は、10年近く多くの組合員に利用いただきました。

このたび、さらに利用しやすい野菜セットとして、新しくスタートします。

毎週お届けし、届く野菜は「くらら」紙面で事前にわかります。必要な量にあわせてサイズを選んでください。

小さな有機農家さんや地元の生産者さんの野菜もお届けします。このセットに出荷して「農業を続けられた！」という農家さんが一軒でも増えてほしい！そんな希望ももっています。

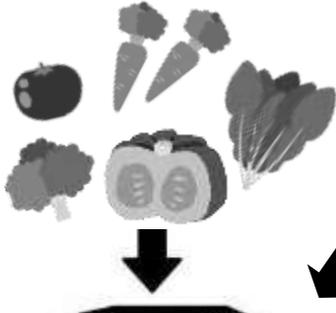
小セット

(3品)



中セット

(3品+2品)



大セット

(5品+2~3品)



初回お届けは
申し込み用紙のご提出から
2週間後です。
7月1週の注文書と一緒に
お出してください。
お届け 7月13日(月)
~17日(金)



※ 通常の白い発砲箱に、他の注文野菜といっしょに入ります

毎週届く
選んで納得

家計も応援

品薄時でも優先的にお届けする「登録制」。毎週のお届けで、うっかり注文忘れも無し！

お届け予定の野菜は、「くらら」で事前にお知らせします。

(状況により代替品目に変更することがあります)

単品で買うよりお得なセットです

小セット(税込630円) 中セット(税込980円) 大セット(税込1,490円)

登録「もったいない野菜」も始めます 今回は、登録のみ受け付けます

もったいない野菜

「くらら」では案内しない、多めにできた野菜を不定期でお届けします。

2月のよっ葉生協協力会農産部会で、生産者さんから要望があり商品化しました。生産者、組合員どちらにとっても大切な取り組みと考えています。

できた野菜は、不揃いかもしれませんが食べられる野菜です。

ありがとうございます、よっ葉の組合員でいただきましょう。

よっ葉生協の基準をクリアするすべての農産物が対象です。
規格外品も含まれます。

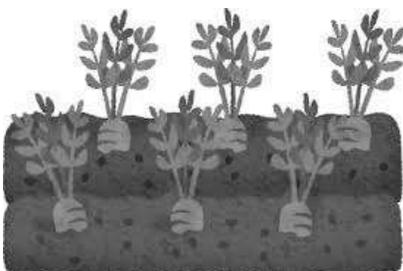
登録価格 1口108円(税抜き100円)

お届け予定 不定期

収穫期に余剰が出たときにお届けです。

登録をお待ちしています。

7月1週くらら表紙の申し込み用紙をご提出ください



予定よりもたくさんの野菜ができました
出荷する先がなくなってしまいました
多くの方に食べてもらいたいです

(商品部 農産担当 加藤 産直委員会理事 三輪)



高原の野菜、元気いっぱい育っています！ たくさん食べて免疫力を強化しましょう！

5月28日、野菜くらぶへ行ってきました。今年度は3密になる可能性があるため、農業体験など、交流事業を全面的に中止している野菜くらぶ。代表の浦澤さんは、「その分、野菜の植え付けを多く行いました。栄養価の高い新鮮な野菜をたっぷり食べて、皆さんの免疫力強化に貢献できるよう、畑で頑張っています！」と力強く話してくれました。

報道等で、農産物作業に携わる海外研修生の不足が取り上げられていることについては、「野菜くらぶでは、もともと短期間の研修生は受け入れていないので、特に人手不足で困っているという現状はありません。新型コロナの影響で、輸入がストップしている食料品も多くあるので、とにかく日本の生産者が頑張って、日本の食を支えていかなければと思っています」とのことでした。

よつ葉生協が、頑張る生産者を応援するために、余剰農産物を組合員さんに利用してもらう制度を新しく作ったことを伝えると、「頑張って作った農産物を無駄にしないよう、これまでも加工品や



冷凍野菜にも力を入れてきました。消費者の皆さんにも積極的に応援してもらえる取り組みは、生産者にとって本当にありがたいです」とおっしゃっていました。

今回、有機の小松菜やほうれん草の生産者の小暮さんにも、直接お話を聞くことが出来ました。「農産物は、天候に左右されるので、大きさなど企画以内で育てることが難しい時が多々あります。小松菜やほうれん草も、気温が上がるとたちまち成長しすぎて、規格外品になってしまいます。そういう大きくなりすぎた葉物の「企画外品」は、冷凍野菜として加工に回してきました。皆さんに、もっと利用してもらえる機会が増えるのは嬉しいですね」とのこと。これからも産直生協として、食べる人とつくる人のつながりを大切にするために、様々な仕組みを作っていきたいと考えています。

(理事長 倉持)



アップルファームさみずネオニコチノイド系農薬不使用りんご りんごオーナーへのご応募、ありがとうございました。 2204人 3410口となりました！



アップルファームさみずの山下一樹さん、関彰さん、浦辺政史さんの3人の生産者と、よつ葉生協の組合員の協力で続けられているオーナー制度で、7年目を迎えました。

今年はまだ訪問できていませんが、嬉しいことにグループ全体の25軒の農家で、脱ネオニコチノイド農薬に挑戦していくことになったそうです！

代表の山下さんは、「今年度もご賛同の数がさらに増え、生産者一同驚くとともに、この取り組みの重要性と継続の必要性を痛感しています」とおっしゃっています。7年間変わらず続けてきた脱ネオニコの取り組みが、生産の現場を変えています。

今頃は、りんごの摘果が終わり、初夏の新緑が美しいころでしょう。気象の予測がつかないことが増えてきましたが、北アルプスのふもとのりんごたちが、順調に育ちますように。あらたな状況がわかりましたら、よつ葉だよりでご紹介します。

(理事 三輪)



アップルファームさみず生産者のみなさん

お 礼

よつ葉の味噌、醤油、だしつゆなどでおなじみの鎌田醤油さんより、新型コロナウイルス感染流行の厳しい状況下で、配送業務に携わっている配送員に労いの「励ましのメッセージ付き味噌」が届きました。

専務の鎌田さんがわざわざおいでくださいました。コロナウイルス感染と、これからの猛暑を乗り切る免疫力を高めてほしいと思います。

よつ葉生協が健康な体を作るために安全な食材を届けられるのは、安全な食品を作ってくれる生産者・製造者がいるお陰です。

鎌田さんは配送員のことを心配し、大変気にかけてくださっています。長期にわたり緊張を強いられながら業務を続けていますが、待っていてくれる組合員と、応援してくれる方々の気持ちを力にして頑張っております。

鎌田さん、ありがとうございました。 (会長 富居)



フードバンク支援活動をしている団体

NPO 法人子どもの育ちを支える会

さくらネット小山

子どもの居場所「おひさま」

十分な養育を受けられない子ども、または子育てに困難を抱えている親を支援することで、子どもの社会的自立を図り、虐待や貧困の連鎖を断つことを目的としています。

毎月2回、保護者と子どもを対象としたクッキングに協力

小山市の相談員等から紹介された家庭を対象に、おひさまクッキング（調理と食事会）を開催しています。相談会も含んでおり、支援家庭の親は段々と心を開いてくれるようになり、子どもの食生活も改善されるようになっていきます。よつ葉生協は食材とボランティアで協力しています。

支援家庭へお弁当を届けました。

4月・5月は新型コロナウイルス感染防止対策として、おひさまクッキングの開催を予定していた日に、支援家庭へお弁当を作り届けました。お弁当を受け取った家庭から喜んでいただけたそうです。

学校が休校になり給食を食べることが出来ないのに、食事をしているか心配な子どもたちがいます。

おひさまスタッフの方からは、「よつ葉さんからいただく食材は、おひさまに通っている子どもたちに提供出来るのでとてもありがたい。」とのこと。 (理事 山本)

ボランティアの山本緑さん（よつ葉生協 組合員）

よつ葉生協の協力・寄付によって、出来立ての温かい食事をたべることができる家庭がいます。栃木県内にしかない取り組みを立ち上げ活動されているおひさまと、それを支援しているよつ葉生協。未来に繋がる子どもたちの笑顔が見られる活動を、ほんの少しお手伝い出来ることをありがたく思っています。



組合員さんの声 \ かわいい声も届きました! /

いつもありがとう♡みやたりお♡

(太田地区 宮田可那子さん)

よつ葉だより5月18日号の薄井史子さんのステイホームものがたり、良かったです。「生きる力をつける時期」とする考えは素晴らしいと思いました。手伝いではなく、任せることで考えて重く。責任が生まれるし、あれこれ工夫もできるようになると思います。お子さんにとって大きな財産になったことでしょう。

子育て世代の方にとって、このコロナでの学校休校はとても精神的にも肉体的にも大変なことだったと考えます。これから学校が本格的に始まり、また別の意味での大変さがやってくると思いますが、是非がんばってほしいと思います。

(下野地区 中村 節子さん)

3月に出産して、赤ちゃんをみながら長男の休校での約2ヵ月すごく助かりました。買い物行くだけでも不安だったけども強い味方でいてくれました。

この期間中に、たくさん思ったこと、感じたことありますが、「食」はあらためて大事だと気付かされました。

外出自粛がとけましたかまだまだ不安があるので、買い物部分はこれからもお世話になります。暑くなってきたので、担当の方体調にお気をつけ下さい。

(全生地区 N・Aさん)

6月1週のくらの内容が、とても良かったです。「こまごわやさしい」や「さしすせそ」については、改めて勉強になりました。所々に書いてある豆知識も楽しく読ませて頂きました♪よつ葉だよりもいつも興味深く読ませて頂いています。特にふみさんのレシピは毎回切り取って保管し、活用しています!

(坂東地区 K・Tさん)

コロナでは皆様(職員)大変な事と思います。加入して本当に良かったです。天候不順の折、お大事下さいます様に願っています。

(宇都宮地区 H・Tさん)

結城にもいくつかスーパーがありますが、ここ何ヶ月かは側を通ってもいつもより車が多いなと感じます。私は行くのが怖い位です。そんな中毎週、欠品もなくきちんと届けてくれて、とても嬉しいです。

他の生協などはコロナ禍で入会者が急に増え欠品がとても多いそうです。

毎週注文した商品がきちんと届く有難さに、喜びもひとしおです。

これからも宜しくお願い致します。

(結城地区 A・Kさん)

いつもありがとうございます。安心安全な食品をとりそろえるのも大変かと思ひます。孫のためにいつまでも美しい地球を守っていききたいものです。

(小山地区 S・Mさん)



毎回確実に届けて下さりありがとうございます。
(館林地区 S・Mさん)

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (6月1週分)
ご協力ありがとうございます。
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	9,200
震災孤児を支援する募金 (910番)	31,800
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	16,300
合計	57,300

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口100円の募金になります。

【お詫び】

よつ葉だより6月8日号NO.607で多くの誤字がありましたことをお詫び致します。今後、十分な確認作業をして参ります。これからも宜しくお願い致します。



●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

